

さいわい く 幸 区

うつ か 移り変わるまち!

かわ さき えき にし ぐち さい かい はつ 川崎駅西口再開発と おん がく 音楽のまち・かわさき

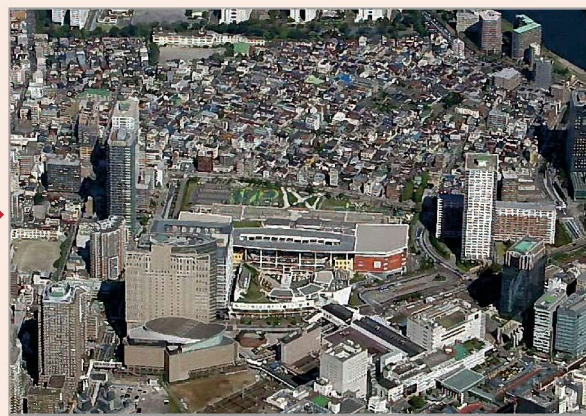
●さい かい はつ 再開発ってなに? どうしてするの?

した の 2 つ の 写 真 を 見 比 べ て み ま し ょ う 。 約 30 年 の 間 に 川 崎 駅 の 様 子 が ず い ぶ ん 変 わ っ て い ます ね 。 1984 年 (昭 和 59 年) ご ろ の 写 真 で は 、 駅 の 西 側 は 大 き な 工 場 を 中 心 と し た ま ち で し た が 、 現 在 の 写 真 で は 、 工 場 が 無 く な っ て 、 商 業 ビ ル や 音 楽 ホール を 中 心 と し て 高 層 マン シ ョ ン が 建 つ ま ち に 変 わ っ て い ます 。

こ の よ う に 、 人 々 の 生 活 の 変 化 に 合 わ せ 、 も と も と の 古 い ビ ル や 家 々 を 新 し く つ くり 変 え て 、 に ぎ わ う ま ち に し た り 、 住 み や す い ま ち に し た り し て い く こ と を 再 開 発 と い い ます 。 再 開 発 に よ っ て 、 ま ち は 生 ま れ 変 わ っ て い く の で す 。



1984年(昭和59年)ごろの川崎駅西口の様子



現在の川崎駅西口の様子

●ミュージザ川崎

川崎駅西口の再開発の中で、2004年(平成16年)「ミュージザ川崎シンフォニーホール」ができました。大きなホールでは約2000人の人たちが演奏を聞くことができ、世界的にも有名な音楽家が素晴らしい演奏を披露しています。

また、市民のみなさんが音楽の練習をしたり発表会を開いたりできる市民交流室もあります。



ミュージザ川崎シンフォニーホール

まちづくり事例だよ!

●「夢こんさあと」を支えている人たち

「区役所や市民館など身近な場所でだれもが楽しめるコンサートを。」そんな思いで、1997年(平成9年)から地域の人たちが中心となって、お昼どきのコンサートを開いています。区役所と地域の人が協力しあって行う「夢こんさあと」として親しまれ、2015年(平成27年)4月には



幸市民館での夢こんさあと

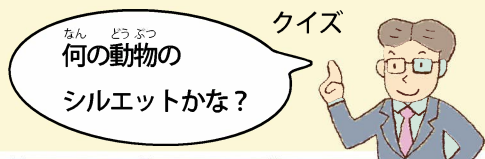
130回目のコンサートを開催しました。これからも、まちと音楽を愛する人たちが、区内のさまざまな場所で、定期的にコンサートの開催を続けていきます。

トピックス

動物たちが案内してくれるよ！ 夢見ヶ崎動物公園

まちでよく見る道案内。案内板があると、行きたい場所にすぐに行くことができますが、もし、案内板を見て、そこがどういう場所なのかもわかると、行くのがさらに楽しみになりますね。そんな案内板が、夢見ヶ崎動物公園に行く4つのコースにあります。

加瀬山と夢見ヶ崎動物公園の魅力をたくさんの人たちに知ってもらいたいと、坂道の名前も入れるなどして、区民のみなさんと川崎市がいろいろ話し合いながら案内板をつくりました。みんなも行く時には、見つけてみてね。



答えは、49ページを見てね。

まちづくり事例だよ！